

【水の里の旅コンテスト2017 応募企画】

【一般部門】

ユタカ交通 わかやま旅案内所

Timeless Nature along Kozagawa River

古座川流域を歩いて知る日本のエアーズロック（一枚岩）の秘密

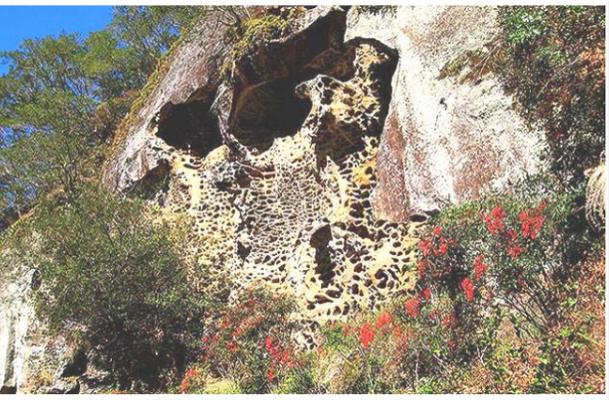
観光地域：和歌山県東牟婁郡古座川町

【日程】	2泊3日		
【実施時期】	春・夏・秋		
【催行人員】	6名（最少催行人員：2名）	【お勧めする旅行者層】	海外からの旅行者（インバウンド） 東京等で都会生活をしている日本人
【旅行代金】	46,000円 (大人1名)	【内 訳】	
		1日目 関西空港 → 古座川町（互盟社 → 虫喰い岩 → 月野瀬温泉ぼたん荘） ユタカ交通 ジャンボタクシー 1人 10,000円（6名で利用 高速代込） 2日目 古座街道（古座川に沿って）ガイドウォーキング 1人 4,000円（昼食代込） 月野瀬温泉ぼたん荘2泊（朝食×2 夕食×2）32,000円（6名にて参加 3名1室の場合）	
【企画趣旨（伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント）】			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 関西空港から、自社ジャンボタクシーを利用し、トイレ休憩以外ノンストップで現地に向かいます。（到着空港から荷物の搬送や交通機関の乗り継ぎの手間が全く無くなります）6人で利用なら、JRやバスを乗り継ぐ場合と費用も大きく変わりません。 2. 古座街道を清流に沿ってガイドさんと歩き、体感することで地球上、太古に起こった地殻変動（巨大カルデラ噴火）から、紀伊半島に「巨石」が形作られたジオストーリーを学ぶことができます。（スタンプラリーも実施 別添資料 ②） 3. その秘密を食事でも味わいます（巨石群が → 急流を生み → 清流となり → 鮎が育つ）（宿泊宿で天然鮎の懐石料理に舌鼓） 4. 古座川弧上岩脈に位置する、宿泊施設の温泉入浴からも奇岩と温泉の関係に思いを馳せましょう。 4. 出発から帰国までの完全なパッケージとせず、2泊の着地型ツアーとし、翌日以降、季節に応じた楽しみ方を提案するオプションツアーの設定や、地域外の旅行先（世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」のうち熊野古道や熊野本宮大社、那智大社など）も提案。外国人に人気の近隣観光スポットへ接続可能なツアーとして現実的な集客に繋がります。 			
【安全確保のための配慮】		【旅行者の満足感を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 古座街道ウォークは地元を知り尽くしたガイドの先導で歩きます。 2. カヌー型ボート「古座川ダッキー」は剛性の高いゴムチューブで作られています。そのため操作性、安全・安定性が高く、また自然を楽しむために、ガイド付きで体験していただきます。 		<ol style="list-style-type: none"> 1. ジャンボタクシーにWi-Fi ルーターを搭載、移動の際もフリーWi-Fi を提供します。（外国人観光客からフリーWi-Fi の要望が多い） 2. 外国語に精通したガイドさんが現時点では少ないので、この点をフォローするため英語による「楽しみ方ガイド」を弊社で作成、「旅のしおり」と一緒にお客様にお渡します。またその訳文をガイドさんにも手渡ししておきます。 	
【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】	【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】
① 古座川町役場産業建設課産業観光班	現地情報の提供	⑤ ナンタン・アドベンチャーシステム	ダッキー体験
② ユタカ交通 タクシー部・バス部	タクシー・バス運行	⑥ 鮎のたなみ屋	古式の火振り漁見学
③ 南紀月野瀬温泉 ぼたん荘	宿泊施設 ガイド手配	⑦ 滝ノ拝染工房	ローケツ染め体験
④ 道の駅 一枚岩鹿鳴館	ウォーキング時昼食	⑧ 株式会社 フェイス・クリエイツ	スタンプラリー・アプリ
【特記事項】	<ol style="list-style-type: none"> 1. ジャンボタクシーは荷物が少なければ9名まで乗車可能ですが、海外からのお客様の一般的なスーツケースの積込み個数に配慮して6名の家族連れと想定しました。（スーツケース4~5個） 2. 2名~40名まで（弊社では小型エコタクシーからマイクロバス、大型バスまで車種を変えて催行が可能です。） 3. 最大市場である東京都心からのお客様の場合、東京~白浜の航空便を利用、レンタカーでの対応も可能（予定） その場合わずか1時間15分（飛行時間）+約1時間15分（古座川町までのドライブ）=約3時間で、都心から行くことのできる清流としてセールスプロモーションが可能 		
【催行実績】	無し		

【 行 程 表 】

1 日目	関西空港着（各地から午前中）→ ユタカ交通ジャンボタクシーにて出発（阪和自動車道経由：所要約 2 時間 30 分） → 古座川町着（互盟社 → 虫喰い岩 → 南紀月野瀬温泉ぼたん荘 チェックイン）（17:00 頃までに） （南紀月野瀬温泉ぼたん荘 宿泊）	夕食は黒潮の海で獲れたお刺身など懐石料理
2 日目	朝食後（09:00）ガイドさんと古座街道ウォーキングツアーに出発 ぼたん岩 → 潜水橋 → みんなの店 → かもしか岩 → 一枚岩（片道所要約 3 時間） 一枚岩を眺めながら、道の駅「一枚岩鹿鳴館」で昼食後 再び歩いて戻ります。（16:00 頃） （南紀月野瀬温泉ぼたん荘 宿泊）	夕食は地元の鮎など旬の素材を使った懐石料理
3 日目	季節に応じたオプションツアーを用意（予定）※参加しない方には熊野古道や熊野大社などの世界遺産、近隣観光地をご提案 春 七川ダム湖畔の桜 約 4 時間 春～夏 ダッキー体験 約 3 時間～6 時間（初心者向け等各コースあり） 夏 7 月第 4 日曜日に行われる「河内祭」見学 約 4 時間 夏 滝ノ拝アユ釣り見学とローケツ藍染め体験 約 4 時間 秋 光泉寺の大イチョウと紅葉スポット鑑賞 約 3 時間	

【 主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来、土産品など） 】

【 ポイント 1 】	【 ポイント 2 】	【 ポイント 3 】
		
<p style="text-align: center;">Day1 「虫喰い岩」</p> <p>国指定の天然記念物です。石英粗面岩の巨岩が風雨に浸食されて、その壁面に大小さまざまな無数の穴が蜂の巣のようにできています。到着日、ジャンボタクシーで訪問。翌日からの古座街道ウォーキングのプロローグとします。翌日以降の変化に富んだ奇岩の景観に期待感を持っていただきます。</p> <p>（写真提供 古座川町役場 産業観光班）</p>	<p style="text-align: center;">Day1 「互盟社」</p> <p>古座川町高池下部地区に位置し、大正時代の木造洋館風のモダンな建築です。玄関柱には古代ギリシャ風彫刻が施されていますが石造物ではなく木彫であるところがユニークで、当時の大工さんの職人魂・心意気を感じられる貴重な建造物になっています。河内祭や神戸神社例大祭で演じられる由緒ある古座流の獅子舞を伝承しています。</p> <p>（写真提供 古座川町役場 産業観光班）</p>	<p style="text-align: center;">宿泊（2泊）月野瀬温泉ぼたん荘</p> <p>施設内に古座川観光案内所もあり、古座川でのアクティビティ、体験教室などの案内、受付やお客様の様々な質問に対応できます。温泉は、太古より熊野地方に存在した巨大火山の名残で奇岩、奇峰が連なるここ、古座川弧上岩脈から湧き出ています。夕食は清流古座川の天然鮎や、黒潮の海で獲れたお刺身など、地元の海山川で獲れた四季折々の新鮮な素材を使った会席料理。</p>
【 ポイント 4 】	【 ポイント 5 】	【 ポイント 6 】
		
<p style="text-align: center;">Day2 古座街道ウォーキング「牡丹岩」</p> <p>岩肌が風化によって大小の穴で浮き彫りされ、その模様が牡丹の花に似ていることから名付けられました。ウォーキングでは、他にも名づけられた多くの奇岩に出会うことができます。宿泊施設「月野瀬温泉ぼたん荘」の名前の由来となった岩です。</p> <p>（写真提供 ぼたん荘）</p>	<p style="text-align: center;">Day2 古座街道ウォーキング「潜水橋」</p> <p>高知県の四万十川にある「沈下橋」は全国的に有名ですが、古座川町明神地区にも同様の橋が残っています。増水時に水面下に隠れ、流木などによる橋の倒壊を少なくするように作られました。写真愛好家の被写体としてもよく撮影されています。紀南地方で潜水橋が残っているのはここ古座川と富田川だけです。</p> <p>（写真提供 ぼたん荘）</p>	<p style="text-align: center;">Day2 古座街道ウォーキング「一枚岩」</p> <p>国指定の天然記念物、高さ 100 メートル、幅 500 メートルの一枚の大きな巨岩はまさに日本のエアーズロック（エアーズロックはオーストラリアの世界遺産ウルル）といえるのではないのでしょうか。ウォーキングのハイライトです。エアーズロックが砂漠の一枚岩であるのに対して、こちらは古座川沿いに四季折々の花が咲き乱れ、変化のある景観を楽しむことができます。</p> <p>（写真提供 ぼたん荘）</p>

【 主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来、土産品など） 】

【 ポイント7 】



(春のオプションツアー)
七川ダム湖畔の桜

「日本さくら名所100選」に選ばれた名所。約3000本のソメイヨシノが、七川ダム湖畔周囲約5kmに渡って咲き誇ります。湖畔を散策しながらの花見は人気で、開花時期に合わせて毎年3月下旬から4月上旬にかけて10日間程度、歌や踊りなど多彩な催しが行われます。(佐田の桜祭り) 期間中、色とりどりの鯉のぼりが泳ぎ、サクラと鯉のぼりという異色の組み合わせはこちらだけ。日没後は、ぼんぼり提灯で夜桜も楽しめます。

【 ポイント8 】



(春～夏のオプションツアー)
古座川ダッキー体験

川遊びでは一般的にはカヌーですが、ここではカヌーよりも操作が簡単で抜群の安定性と安全性を持つカヌー型ゴムボート「ダッキー」を使用、ガイドが同行して、いろいろな川遊びを体験できます。川面の風を肌で感じ、せせらぎの音を聴きながら、人々の暮らしや遊び、また、新しい自然との関わりを体験できます。

(ポイント7・8・9 写真提供 古座川町役場産業観光班)

【 ポイント9 】



(夏のオプションツアー)
滝ノ拝でアユ釣り見学と

滝ノ拝染工房にてローケツ染め体験

支流小川にあって川床全てが床岩で大小さまざまな奇形の岩穴(ポットホールと呼ばれる河床などのくぼみに石が入り込み、水流により回転しながらくぼみ部分を削っていくことで円形の穴が出来たもの)があり、中央には滝があります。夏には滝壺に鮎が密集し、素針(餌を使わない!)で釣り上げる名人技を見学します。その後、お近くの滝ノ拝染工房にてローケツ染め体験します。

【 ポイント10 】



(夏のオプションツアー)
河内祭り(7月第4日曜日)

紀州藩が編纂した「紀伊続風土記」に「日置浦より新宮迄の間に此祭に次ぐ祭なし」と書かれるほど有名な祭り。河口に位置する古座の中心産業は漁業、其他地区は主に林業。性格を異にする地域が年に一度、共に河内神社に集い祭礼を行うという他に例をみない形式で、河内神社のご祭神は河口の古座神社に合祀されていますが、この大祭では、元々鎮座されていた約3km上流の「河内様(コオッタマ)」と呼ばれるとされる川の中の小島(ご神体)まで、江戸時代に沿岸捕鯨で栄えた鯨舟に華麗な装飾を施し、軍艦に見立てた三隻の御舟の水上渡御です。(国指定重要無形民俗文化財・日本遺産として登録)また熊野地方の獅子舞のルーツといわれる古座流の獅子舞の競演など見どころが多いお祭りです。

【 ポイント11 】



(秋のオプションツアー)
光泉寺の子授け銀杏と紅葉スポットを巡る

その大きさと銀杏の樹木としては県下一と認められています。推定樹齢400年の銀杏の樹は、その大きさもさることながら、外観も印象的で、空に伸びた太い枝の途中から乳房のようなコブが垂れ下がり、その姿にあやかって子供のできない人が願掛けすれば授かるとの言い伝えがあります。そこからこの銀杏の樹は、子授け銀杏と呼ばれるようになったそうです。この樹は、高さ約30m、幹回り6mの大きさを持ち、春には新緑の息吹を感じさせ、夏には紫外線をさえぎる木陰を提供し、秋には黄金色の葉の絨毯で大地を彩ってくれます。さらに奥に進んだ道標地藏や真砂集落跡など紅葉が美しく溪流を彩るスポットが多数ありお勧めです。

(ポイント10・11 写真提供 古座川町役場産業観光班)

【 ポイント12 】



(秋のオプションツアー)
古式の火振り漁見学

明治頃から始まったとされ、現在では古座川中流～下流において広く行われています。初秋の頃、産卵のため下流に集まった鮎を狙います。夜になりあたりが暗くなった頃、川に刺し網を張っておき船頭と振り手2人1組で川舟に乗り込みます。船頭は舵取りをし、振り手は松明の炎を振りながら鮎を脅して網へと追い込み、最後に網をあげるというのが「火振り漁」のやり方です。暗闇の中の炎と、炎を振るポウッポウッという音の幽玄な世界は、海外からのお客様にもご満足いただけるのではないのでしょうか。